

「歩行器」  
それは赤ちゃんが  
生まれて初めて乗る  
大切な「乗り物」

しかし現在日本で  
市販されている  
ほとんどの歩行器は  
中国など海外で  
生産されたものだ



そんな中唯一  
国産で歩行器を専門に  
製作する工場が  
ここ葛飾区に存在する

安全と信頼を重視する

メイドインジャパンの歩行器

～赤ちゃん用歩行器～

有限会社 大幸

作もものき



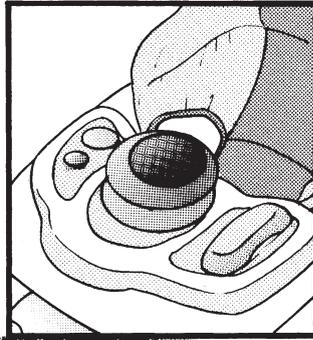
(有)大幸 鈴木 光則 氏

十年ほど前までは  
他にも数社ありました  
それが生産を  
中国に移転したり  
生産そのものを止めて  
しまったり…

いま  
歩行器の専門メーカーで  
国内生産を続けて  
いるのは  
弊社のみなんです



(有)大幸の「クレエ」は  
見た目はシンプル  
そのものだ



他社の海外製の  
歩行器には様々な  
おもちゃや  
音が鳴る仕掛けなどが  
ついている  
製品も多いが



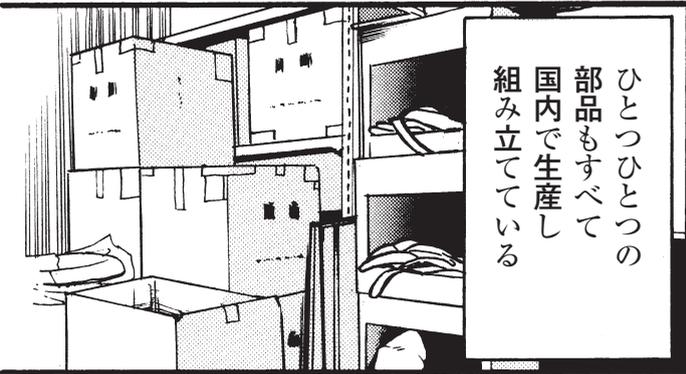
歩行器に乗ったまま  
眠ってしまったら  
万が一段差に  
つまずいたりした時  
赤ちゃんが顔を  
ぶつけたら…  
そこに余計な  
突起物があったら？



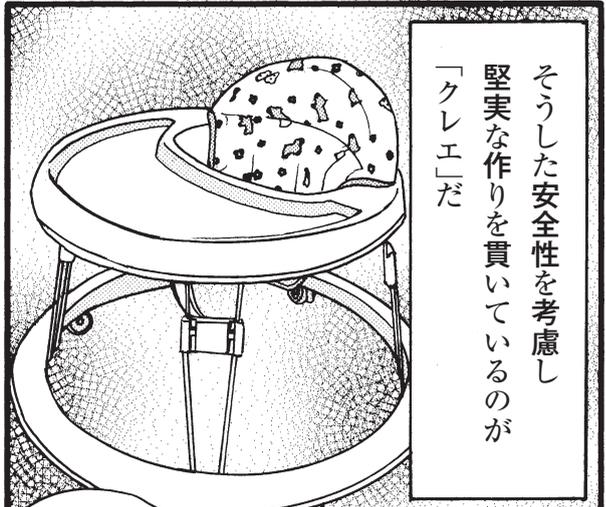
しかし！



確かに色々な  
おもちゃなどを  
つけば  
見た目も華やかで  
購買意欲もそそるし  
赤ちゃんも  
喜ぶでしょう



ひとつひとつの  
部品もすべて  
国内で生産し  
組み立てている



そうした安全性を考慮し  
堅実な作りを貫いているのが  
「クレエ」だ



私はそうだったことは  
したくない  
あくまで本当の「国産」に  
こだわりたいのです

仮に各部品を中国などで  
生産しても、  
日本の工場で組み立てれば  
形としては「国産」に  
なるのかも知れませんが



とくにこの  
転倒防止用消音キャスターは  
弊社が独自に開発したもので  
実用新案登録もしています



部品の成形時に生じた  
 不要な突起なども  
 ていねいに削り取りながら、  
 ひとつひとつ  
 手作業で組み立ててゆく



そんな細かい配慮の  
 積み重ねによって  
 安全性を高めるとともに  
 赤ちゃんも、皆様の暮らしに  
 幸せを運ぶことができたらー  
 そんなふうを考えています

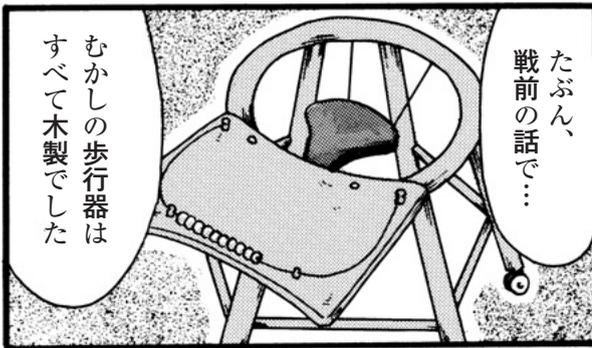


大幸の歩行器メーカー  
 としてのルーツをだどると…

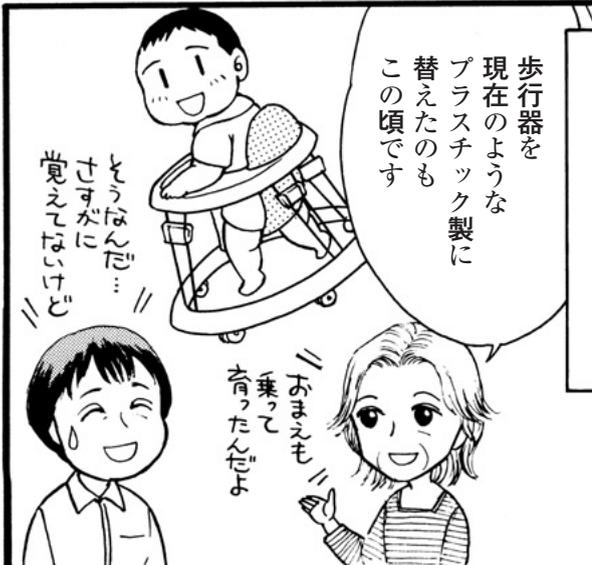
社長 鈴木 光子 氏(光則氏の母)



先代社長である私の夫の  
 さらにその父の代まで  
 さかのぼります  
 最初は子供用の  
 木製のおもちゃを  
 製造していましたが、  
 しばらくして歩行器の  
 製造も始めたそうです



たぶん、  
 戦前の話で…  
 むかしの歩行器は  
 すべて木製でした



歩行器を  
 現在のよう  
 プラスチック製に  
 替えたのも  
 この頃です  
 そうなんだ…  
 さすがに  
 覚えてはいいけど  
 おまえも  
 乗って  
 育ったんだよ

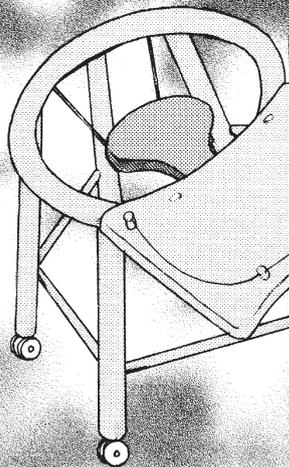


昭和44年  
 父の会社で修行した  
 先代社長が独立し  
 歩行器専門メーカー  
 として  
 「大幸」を創業

若き先代と  
 光子さん  
 (と光則氏)



私の若い頃などは  
生まれる子供の  
数も多くて、  
徹夜でも作っても  
生産が追いつかない  
などということも  
ありました



時代の流れ：  
材質の進歩とともに  
歩行器もまた進化し  
姿を変えてゆく



しかし時代は流れ…  
バブル経済の崩壊

その後の少子化…と  
歩行器メーカーにとって  
逆風が吹き始める



軽い素材と  
無駄のない構造で  
軽量化に成功

その進化の究極の形が、  
現在ある「クレエ」  
なのである

長く使わない時は  
平に折り畳んで  
収納も可能



そして  
「大幸」にとって  
運命の分かれ道とも  
いふべき  
最大の危機が訪れた



平成25年  
先代社長である  
政夫さんが  
がんとの闘病の末  
帰らぬ人となったのである



潮時として…  
もう歩行器の製造は  
やめてしまっても…

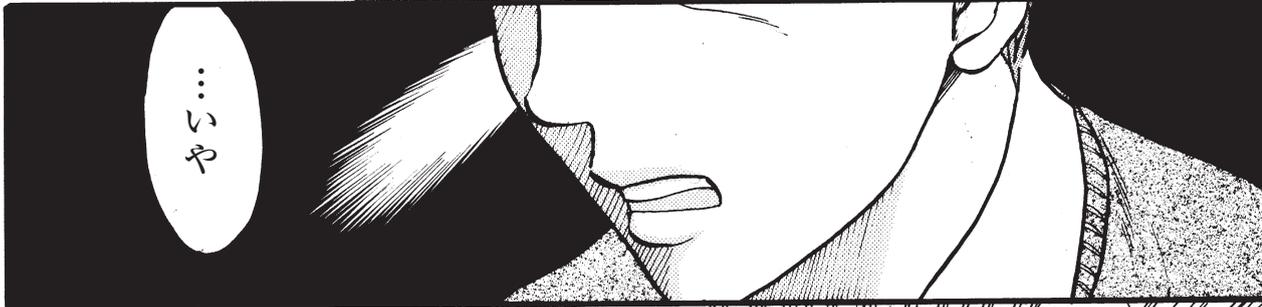


どうする  
って？



それに以前と違い  
「作れば売れる」と  
いう時代では  
もはや無い—

製造において  
大きな「戦力」だった  
政夫さんを失った  
痛手は大きかった

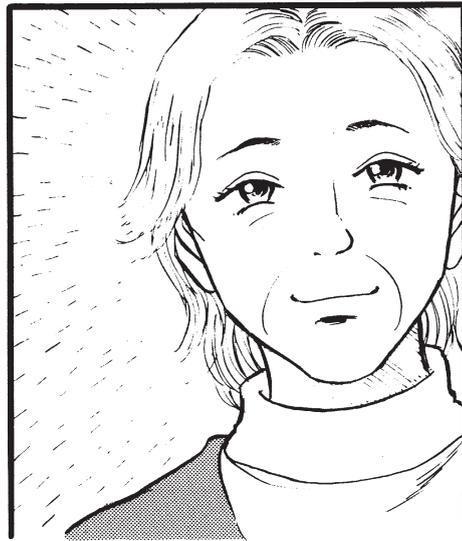


…いや



それに  
「日本製」を信じて  
望んでくれる  
お客様がいる限り…

そのお客様のために  
続けなきゃ！



俺は続けたいよ

今この歩行器の  
国内生産を続けているのは  
日本でウチくらいだ

日本のものづくりが  
海外に負けるなんて  
悔しいじゃないか…！  
やめるわけにはいかない

現在「大幸」では  
新しい時代とニーズに  
あわせて、様々な  
試行錯誤を行っている

大手のインターネット  
通販サイトで  
商品販売を始めたのも  
そのひとつだ

通販サイトのレビューを見ると、  
弊社の製品を選んで  
下さった理由には、やはり  
「日本製の安心感」を  
あげる人が多いのです

また、中には海外からの  
注文もあったりして  
「メイドインジャパン」への  
信頼感の強さを  
あらためて感じます

おしゃれなインテリアにも  
自然にとけこむ  
そのシンプルなデザインは  
若いお母さん方にも  
おすすめです

また、シートの生地は豊富な  
種類の中からお選びいただけます  
布を送ればオリジナルのシートに  
もできます

お客様の  
「日本製」への信頼に  
応えるべく！

そして赤ちゃんの  
安全で健やかな  
成長のために…

これからも大幸は  
ただひとつの国産  
歩行器メーカーとして  
誠実なものづくりを  
守ってゆきます！

「クレエ」は現在、  
日本国内向け  
のみですが

いずれは中国など  
海外の市場に進出すべく  
現地の需要にあわせた  
ものも作ってみたいと  
考えています

その際でも  
安全性第一は  
決して変える  
つもりはありません